

# 農業って楽しい!

田舎暮らしを体験しようと、毎年大勢のかたが勝山市を訪れてい  
ます。今年はいままでに100人のかたが勝山で農業を中心に体験  
宿泊（ワーキングホリデー）されました。  
体験者に行ったアンケート結果と参加者の声をご紹介します。



ジャージー牛のエサやり（平泉寺町小矢谷）

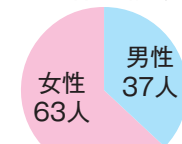
■今年も100人が参加  
勝山市は2年前から福井県と連携し  
て、田舎暮らし体験参加者を募集し  
、さまざまなメニューを提供していま  
す。昨年度は80人、今年度は100人  
のかたが農業体験をしています。  
（平成22年10月末現在）

データは農業政策課提供

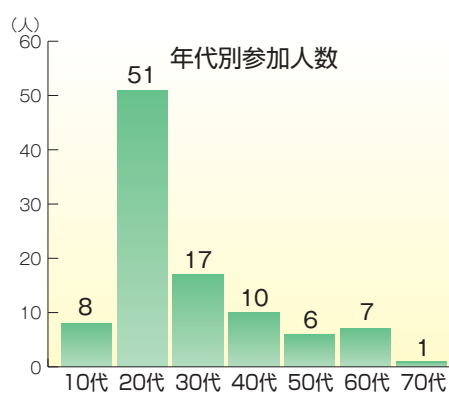
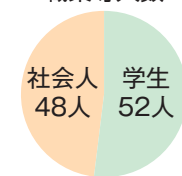
■女性に人気、社会人も半数

参加者は女性が6割以上を占め、学  
生と社会人の割合は半々でした。  
年代別では20代が半数を占めていま  
すが、50代・60代の人も参加していま  
す。

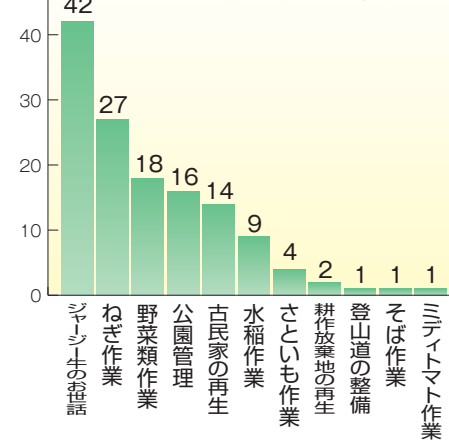
男女別参加人数



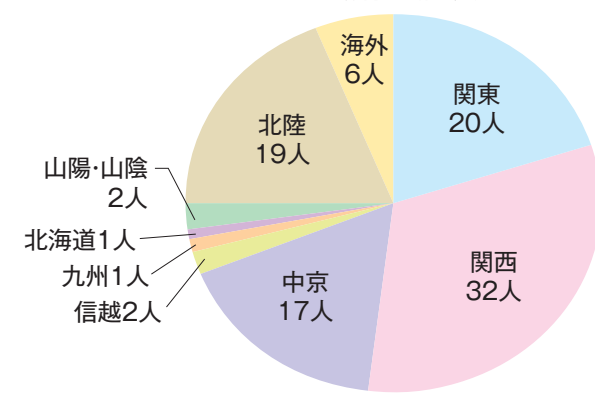
職業等人数



メニュー別参加延べ人数

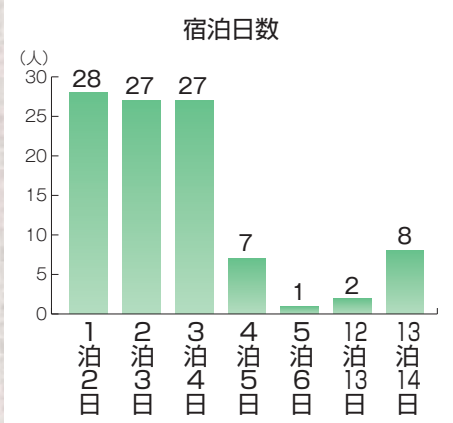


地域別参加人数



■大都市圏・海外からも  
地域別の参加者では関西圏が最も多  
く、関東・中京の大都市圏からの参加  
者が全体の7割を占めています。  
海外からも6人参加しています。

■酪農が人気、長期宿泊も  
体験メニューの中では、「ジャージ  
牛のお世話」の参加が一番多く、宿泊  
日数は、1〜3泊が多くなっています。

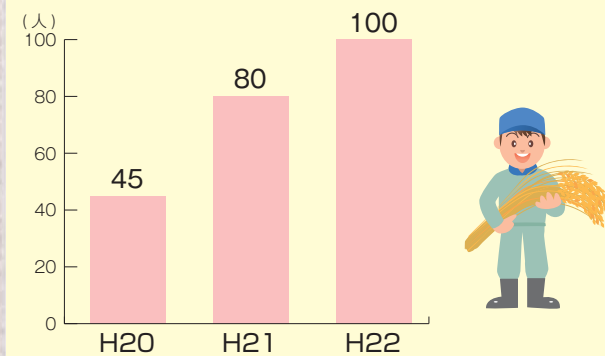


## 参加者の声

- 本心に素敵なかつたばかりで、素晴  
らしい体験をさせていただきまし  
た。また来ます。
- 農家の皆さんが稲や野菜を大切に  
扱い、話しかけているところが印  
象的でした。
- スタッフのかたがとても優しく  
アットホームな雰囲気でも楽し  
く、お食事もおいしかったです。  
農業体験は大変だったけれど、充

- 夢がなければ農業はできないとい  
う言葉が心に残りました。
- これからも小原区での活動に携わ  
りたい。耕作放棄地の再生をして  
いきたい。
- 勝山市小原を第2のふるさとのよ  
うに感じています。いつか勝山に  
移住する日が来るかもしれない  
ですね。
- この体験に参加したら、本当に勝  
山が好きになるので、いろんなか  
たに行ってみようと思います。

3年間の参加者数の推移 (H22: 10月末現在)



## 体験を通して

勝山に定住した人 ..... 4人  
リピーター  
2回参加 ..... 9人  
3回参加 ..... 3人  
平成22年度受け入れ農家数 ..... 14軒

## 受け入れ農家募集中!

農業体験受け入れに興味がある農家の  
かたは、ぜひご連絡ください。

農業政策課 (☎88-8106)



かつやま恐竜の森公園の草刈り



ネギの収穫（北郷町伊地知）



田んぼの草取り（平泉寺町小矢谷）